

令和7年2月2日

報道各位

全国農業協同組合連合会（JA全農）

「全農杯 2025 年全国日本卓球選手権大会（ダブルスの部）」 男女ダブルス・混合ダブルスの日本一が決定！ ～JA全農が副賞として「ニッポンの食」を贈呈～

JA全農は、1月30日（木）から2月2日（日）にかけてスカイホール豊田（愛知県・豊田市）で開催された「全農杯 2025 年全国日本卓球選手権大会（ダブルスの部）」に特別協賛しました。2月2日（日）午後に行われた混合ダブルスの決勝では木造勇人選手（関西卓球アカデミー）・安藤みなみ選手（トップおとめピンポンズ名古屋）ペア、男女ダブルスの決勝戦で男子は飯村悠太選手・木方圭介選手（明治大）ペア、女子は麻生麗名選手・笹尾明日香選手（日本生命）ペアが優勝し、日本一の座を掴み取りました。



混合ダブルスの部で優勝した

木造勇人選手（関西卓球アカデミー）・安藤みなみ選手（トップおとめピンポンズ名古屋）ペア



男子ダブルスの部で優勝した
飯村悠太選手・
木方圭介選手（明治大）ペア



女子ダブルスの部で優勝した
麻生麗名選手・
笹尾明日香選手（日本生命）ペア

■JA全農が協賛し「ニッポンの食」で出場選手らを応援！

全農は、優勝した選手へ副賞として全農が運営する産地直送通販サイト「JAタウン」のギフトカードと全農直営・みのりみのるブランドの飲食店舗でご使用いただけるお食事券、「酪農家応援！農協シリーズセット」の3点を贈呈しました。全農の参事 新妻成一からギフトカードとお食事券の大型パネル、農協牛乳の模型を受け取った選手の皆さんは、優勝した喜びをかみしめていました。

【大会結果】

	混合	男子	女子
優勝	木造勇人選手（関西卓球アカデミー）・安藤みなみ選手（トップおとめピンポンズ名古屋）	飯村悠太選手・木方圭介選手（明治大）	麻生麗名選手・笹尾明日香選手（日本生命）
準優勝	小野寺翔平選手（リコー）・枝廣愛選手（中央大）	岩井田駿斗選手・中野琥珀選手（野田学園中）	梅村優香選手・塩見真希選手（サンリツ）
3位	岡野俊介選手（朝日大）・田村美佳選手（十六フィナンシャルグループ）	小林広夢選手・伊藤礼博選手（日本大）	伊藤詩菜選手・青木咲智選手（四天王寺高）
	渡部民人選手・小塩悠菜選手（JOCエリートアカデミー/星槎）	西康洋選手・川上尚也選手（日野キングフィッシャーズ）	木村光歩選手・枝廣瞳選手（中国電力ライシス）



大会会場入口



混合ダブルス決勝戦の様子

■全農ブースで農協牛乳や精米（2kg）を販売！抽選会も実施

全農は会場内の「全農ブース」で、次の世代へ、未来へ食と農をつないでいくために「持続可能な価格とは何か」を生産者・消費者の立場を超えてともに考えて欲しいという思いから制作した、石川佳純さん出演のCM「Think Sustainable Price」を展示放映しました。

また、CMに関連する牛乳（農協牛乳）・お米の商品販売を実施したほか、賞品に全農の商品ブランド「ニッポンエール」の商品や「全農所属 石川佳純さん 卓上カレンダー2025年版」などを準備し、来場者を対象とした抽選会を開催しました。さらに2月2日（日）には、節分にちなんで、国産の煎り大豆を配布しました。



CM「Think Sustainable Price」の展示放映



農協牛乳・精米の販売



抽選会に参加する来場者



抽選会での賞品群

■来場メディアの皆さんも「ニッポンの食」で応援！

大会期間中、来場メディアの皆さんの控室にも「全農ブース」を設置し、ゆでたまごなどの軽食の他、飲むヨーグルト、各地の果物を使用したジュースを提供しました。全農の商品ブランド「ニッポンエール」の国産果実を使用したご当地グミやドライフルーツは作業の合間も楽しくエネルギー補給をしていただけるようなラインナップとなっております。



メディア控室の様子

また、Xアカウント「全農広報部 スポーツ応援 (@zennoh_sports)」では、スポーツに関わる情報や、全農が「食」を通じてアスリートの皆さんをサポートする取り組みなどを発信しています。

【Xアカウント「全農広報部 スポーツ応援」】

https://twitter.com/zennoh_sports

■大会概要

- (1) 大会名称：全農杯 2025 年全日本卓球選手権大会（ダブルスの部）
- (2) 日 程：2025 年 1 月 3 0 日（木）～2 月 2 日（日）
- (3) 会 場：スカイホール豊田（愛知県豊田市八幡町 1 丁目 2 0）
- (4) 主 催：公益財団法人日本卓球協会
- (5) 特別協賛：全国農業協同組合連合会
- (6) 協 賛：スターツコーポレーション株式会社

以 上